

リハビリテーション病院 薬剤部

薬剤科長 中野 克哉

●人員配置・人事異動、それに伴う活動状況について

2024年度は薬剤師5名(パート1名含む)、テクニカルスタッフ1名でスタート

薬剤師：中野、千頭、井上、松村、西田 テクニカルスタッフ：濱田

2024年4月 橋田 近森リハ→近森病院、松村 近森病院→近森リハ

2024年5月 井上退職

2024年9月 堀見 (近森病院より研修 3週間)、テクニカルスタッフ：濱田→永野

2025年2月 高島 近森病院→近森リハ病院へ異動

2024年5月~2025年1月まで薬剤師4名(常勤換算3.2名)と人員減での対応となり、業務整理を行い、必要最低限の業務に絞らざるを得なかった。

学会発表や院内勉強会、講演等の活動は例年より多かった。

●病棟薬剤業務

2024年は2023年に続き人員減が続き、病棟業務の縮小化が必要となり、処方提案数等の件数と、副作用発見件数が激減。(多忙で記録できていない可能性も)人員確保が必要と考えられる。

表1

2024年	3F	4F	5F	6F	合計
服薬指導件数	191	85	185	183	644
持参薬報告件数	169	91	164	186	610
連携パス記入件数	59	29	55	114	257
血液検査確認件数	424	417	796	507	2144

表2

2024年	3F	4F	5F	6F	合計
処方提案数	171	113	265	153	702
疑義照会	8	5	27	12	52
質疑応答	8	6	60	0	155
副作用発見件数	0	1	2	1	4

●院内勉強会

・全職種対象の医薬品安全のための講習会を実施。

「睡眠薬と転倒」 2024年 2月 担当 中野

昨年に引き続き、2023年データも集計の上、転倒リスクや睡眠薬の適正使用について説明

・教育研修委員会からの講義の依頼

「うつ病・認知症のケアについて」 2024年 12/6 担当 中野

・研修医勉強会への講義依頼

「抗菌薬の使い方・選び方」 2024年 3/5 担当 中野

●その他の活動

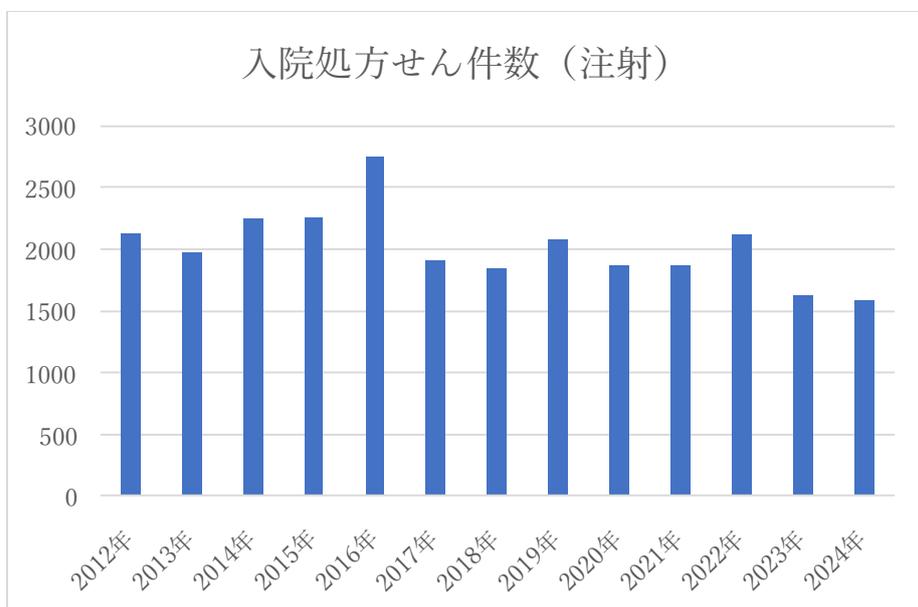
2023年8/4 今年もオープンホスピタルに薬剤部も参加

2023年11/6 保健所立ち入り (指摘事項なし)

2023年2/27 四国厚生支局 適時調査 (指摘事項なし)

2024年3月 「不穏・不眠時の抗精神病薬使用マニュアル」作成 (リハ病院 ver)

●内服処方せん・注射処方せん数の推移



●学術発表・講演会等

演題	演者	学会・講演会名	開催
回復期リハビリテーション病院における睡眠薬使用状況と転倒との関連性	中野 克哉	不眠症を考える会 (エーザイ主催)	R6.8/21 ちより町テラス
第6回 治療各論 「βラクタム系以外の抗菌薬」	中野 克哉	-多職種で学 AMR 問題に強くなるための感染症基礎講座-	R6.10.19 近森病院管理棟 3F
症例検討 「尿路感染症」 総合座長	中野 克哉	第2回 高知県病院薬剤師会 感染制御専門部会 症例検討・感染症セミナー	R7.2.8 近森病院管理棟 3F
回復期リハビリテーション病院の血清亜鉛測定患者を対象としたアルブミン、ヘモグロビンの変化と阻害薬についての考察	千頭 拓馬	第63回日本薬学会・日本薬剤師会 中国四国支部学術大会	R6.11.17 岡山県岡山市 就実大学